

# 方策進行管理シート

令和5年度 尾道市立高西中学校

	目標達成のための方策	活 動	1学期		2学期		活動達成度	方策達成度	取組評価
			前半	後半	前半	後半			
			目標数	目標数	目標数	目標数			
主体的な学びの実現	①生徒の主体性を引き出す単元構想・授業設計	A 逆向き単元構想図・指導案の作成 B多様な選択ができる「自己決定」と、学びを「自己調整」する機会の設定 C導入の工夫	A 指導案の作成	BC 授業実践、研修での協議	ABC 授業公開を通じた実践	BC 研修での協議、まとめ	A	B	A
			実施	実施	実施	実施			
	②生徒の実態分析にもとづく、個別最適な手立ての工夫	〈実態分析〉 D 学力分析の実施 E 支援を要する生徒に対する手立ての計画〈個別最適な手立ての工夫〉 F 見通しのある授業【高西中授業スタイルの徹底】 G 授業のUD（ユニバーサルデザイン）	DE 実態分析	FG	FG 授業公開を通じた実践	DE 分析からの改善計画	B	B	B
③「いきかたナビゲーション（『いきナビ』）」の実施	H キャリア・ログ「学びの地図」の活用 I 「なりたい自分」に近づくための理想とするロールモデルとの出会いの設定（キャリア講演会）	H	I	H	I	A	A	A	
		実施	実施	実施	実施				
お互いの個性を認め合える集団の実現	①生徒にとっての安心・安全な居場所づくり	J 笑顔で挨拶を交わせる集団の育成 「モデルとしての教師」「生徒会活動・部活動を通じた指導」「肯定的評価・フィードバック」 K 自己肯定感の涵養 「アセスと学級力アンケートによる生徒支援」 L SSR「ほっとルーム」の活用 「相談する力」の育成 「自分の強みを知り生かす力」の育成	JL	K	JL	K	A	A	A
			実施	実施	実施	実施			
②学校行事、生徒会活動等をはじめとした「挑戦の機会」の充実と「感動体験」の共有	M 生徒が主体となる自治的活動の推進 「リーダー、フォロワーの育成」 「生徒の笑顔、元気を引き出す仕掛け」 N 問題の発見と共有から始まるプロセスを大切にしたい取組 「学級力向上プロジェクトの推進」 「各学級の状況に応じた学級活動の実施」	M	N	M	N	A	A	A	
		実施	実施	実施	実施				
働き方の改革を高め実る	①学校教育目標（最上位目標）の実現に向け、自己エンジンをもった役割を遂行する【自立】	O 学校経営会議等を通じた、主任主事の人材育成 P 学校経営への参画意識の向上 （面談等による「学校組織目標」と「個人目標」のつながりの意識化及びフィードバック）	P 全教職員と面談実施	O 役割遂行 80%	P 全教職員と面談実施	O 役割遂行 90%	A	A	A
			実施	93%	実施	95%			
	②一人一人が知恵を出し合い目標実現に向けてチームで協力する【協働】	Q 主任、主事によるリーダーシップの発揮に向けた支援 R 各プロジェクトが協働的、創造的に機能するための働きかけ	Q 行事の改編	R 協働性 80%	Q 行事の改編	R 協働性 90%	A	A	A
実施			100%	実施	96%				
③新たな価値（改善策）を提案する【創造】	S 校務分掌表の大幅改編 【業務量の平準化及び機能性の重視】 T 行事の精選並びに質の向上（スクラップ&ビルド）	S 分掌表の見直し	T S&B 60%	S 分掌表の見直し	T S&B 70%	A	A	A	
		実施	85%	実施	85%				

【取組評価】 A:100≦(目標達成) B:80≦(ほぼ達成)<100 C:60≦(もう少し)<80 D:(できていない)<60